



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

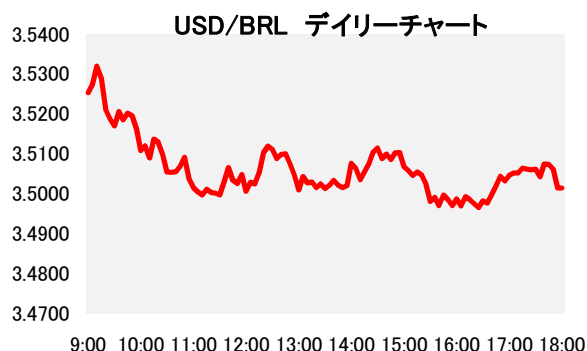
1. マーケット・レート

| | | | 5月10日 | 5月11日 | 5月12日 | 5月13日 | 5月16日 | Net Chg |
|-----|---------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 為替 | USD/BRL | Spot | 3,4760 | 3,4510 | 3,4830 | 3,5330 | 3,5010 | -0,0320 |
| | BRL/JPY | Spot | 31,45 | 31,42 | 31,30 | 30,75 | 31,15 | +0,40 |
| | EUR/USD | Spot | 1,1371 | 1,1426 | 1,1374 | 1,1309 | 1,1320 | +0,0011 |
| | USD/JPY | Spot | 109,27 | 108,42 | 109,01 | 108,63 | 109,03 | +0,40 |
| 金利 | Brazil DI | 6MTH(p.a.) | 13,844 | 13,773 | 13,731 | 13,784 | 13,748 | -0,035 |
| | Future | 1Year(p.a.) | 13,249 | 13,194 | 13,118 | 13,164 | 13,180 | +0,016 |
| | On-shore | 6MTH(p.a.) | 2,284 | 2,147 | 2,209 | 2,245 | 2,252 | +0,007 |
| | USD | 1Year(p.a.) | 2,552 | 2,406 | 2,362 | 2,365 | 2,446 | +0,081 |
| 株式 | Bovespa指数 | | 53.071 | 52.764 | 53.241 | 51.804 | 51.803 | -1 |
| CDS | CDS Brazil 5y | | 337,12 | 326,91 | 326,60 | 328,78 | 328,23 | -0,55 |
| 商品 | CRB指数 | | 180,281 | 183,335 | 183,646 | 182,548 | 184,584 | +2,04 |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

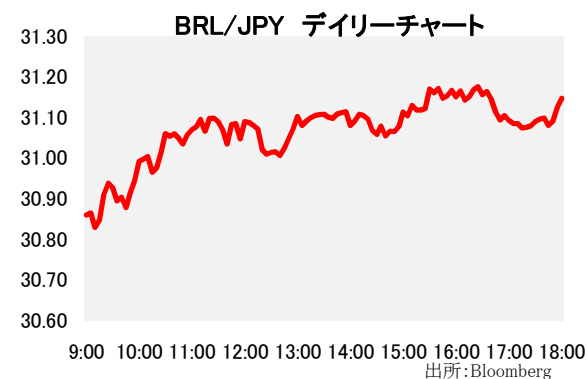
2. 主要経済指標

| イベント | 予想 | 実績 | 前回 |
|---------------------|---------|---------|---------|
| FGV CPI IPC-S | 0.71% | 0.67% | 0.64% |
| FGVインフレ率IGP-10(前月比) | 0.54% | 0.60% | 0.40% |
| CNI産業信頼感 | -- | 41.3 | 36.8 |
| 貿易収支(週次) | -- | \$1747m | \$1233m |
| (米)ニューヨーク連銀製造業景気指数 | 6.50 | -9.02 | 9.56 |
| (米)NAHB住宅市場指数 | 5900,0% | 5800,0% | 5800,0% |



3. 要人コメント

| | |
|-----------|--|
| テメル伯暫定大統領 | 2018年の大統領選挙に出馬するつもりはない。予算凍結案を金曜日までに発表する。 |
|-----------|--|



4. トピックス

- 本日のリアルは3.5310で寄り付いた後、直ぐさま本日の安値となる3.5340を付けたが、伯中銀によるドル買い介入が見られなかったほか、大口の資金流入と思しきリアル買いの動きが見られると、3.49台前半まで買い戻された。午後に入ると、3.5000を挟んで上下した後、引けにかけて本日の高値となる3.4960を付け、結局3.5010でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-3.86%から-3.88%に下方修正、2017年予想は+0.50%に据え置かれた。また、2016年のインフレ率予想は7.00%、2016年末の予想為替レートは3.70に据え置かれた。
- 一部の産油国の生産障害による供給懸念が高まったことから、WTI先物が急伸、6カ月振りの高値に達した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。